

初期研修医（ジュニアレジデント）		
1	診療科名	小児整形外科
2	診療科紹介	小児整形外科は、小児整形外科全般を扱う科であります。当科では、脊柱側弯症などの小児脊椎疾患、先天性内反足、麻痺性内反足などの小児足部疾患、ペルテス病、先天性股関節脱臼、脳性麻痺や二分脊椎による麻痺性股関節疾患の診断と治療を中心に活動しております。小児骨折などの外傷は整形外科外傷班と、小児の腫瘍は栃木県立がんセンター整形外科と当センター小児科と、小児のリハビリテーションと脚延長などは栃木県立リハビリテーションセンターと連携して治療を行っています。
3	臨床研修指導医	渡邊英明、滝直也、小沼早希
4	研修概要（特徴）	当科は手術後にできるだけ早期の退院を心がけておりますので成人各科と異なりまして、病棟業務で終日を過ごすということはありません。外来にて指導医とともに外来の新患、再診患者を診察しながら小児整形外科疾患の診かた、治療の考え方をたくさん学ぶことができます。また、手術症例も豊富です。また栃木県立がんセンターや栃木県立リハビリテーションセンターと連携しているので、様々な小児の整形外科疾患を学ぶことができます。
5	研修内容（方略）	原則として指導医と一緒に終日行動を共にしてもらいます。
6	到達目標	(1)一般目標（GIO）：小児股関節疾患、歩容異常、脊柱側弯症、小児足部疾患の診断と治療方針が独力で可能となる。骨折など急性期疾患への対応とギブス巻き治療を習得する。
		(2) 個別目標（SBO）：小児整形外科関連の学会発表、論文発表に指導を受けることができる。
7	週間スケジュール	
7-1	月曜日（午前）	外来患者診察の手伝い、病棟患者の診察と処置
7-2	月曜日（午後）	外来患者診察の手伝い、小児放射線科とのカンファおよび月1回の小児腫瘍カンファへの参加
7-3	火曜日（午前）	病棟診察&処置
7-4	火曜日（午後）	病棟診察&処置
7-5	水曜日（午前）	教授回診および月2回の手術への参加
7-6	水曜日（午後）	病棟診察&処置。月に一回、二分脊椎外来診察の手伝い
7-7	木曜日（午前）	外来患者診察の手伝い
7-8	木曜日（午後）	病棟診察&処置
7-9	金曜日（午前）	手術参加
7-10	金曜日（午後）	手術参加
8	経験できる症例	小児の脊柱側弯症、斜頸、股関節疾患、足部疾患、脳性麻痺&二分脊椎などの麻痺性疾患や骨折、腫瘍の一部など
9	指導医からのメッセージ	整形外科医を希望する医師には、小児整形外科は、整形外科全般をマスターしてから研修をするのが望ましいと考えます。しかし、将来的に小児関連の医師を希望するものには（特に小児科）、すべての症例が勉強となり、良い経験ができると思います。研修期間が1か月間では、「お客さん」で終わる危惧がありますので、是非最低3か月間の研修を希望してください。きっと、有意義な研修ができると保証します。